

わたしも作ったよ！

—園芸研修会編—

○園芸研修会を開催しました

稲作経営資源(育苗ハウス・水田)の利用等による園芸導入・拡大に向けた研修会が7月に2回開催されました。炎天下ではありましたが、実際に視察することで参加された方々は園芸導入への理解を深めることができました。今後も開催しますので、ぜひご参加ください。

①稲作経営体等園芸導入・拡大現地研修会

(主催：新発田地域農業振興協議会園芸部会)



いちじく育苗ハウス活用



ハウスを利用することで、生育が前進し、収穫期間の拡大が可能。



JA ささかみブランドえだまめ
「えんだま(緑玉)」

7/17(水)、阿賀野市を会場に園芸研修会が開催されました。

育苗ハウスの有効利用として市内全域で取り組んでいる「いちじく」やJA ささかみが力を入れている「えだまめ」、JA 北蒲みなみ管内の水田を活用した園芸導入として「ひまわり」を栽培するがんばる農業者を視察しました。

市外からも多くの方々が参加し、高い関心を寄せていました。

②阿賀野市園芸研修会 (主催：阿賀野市農業振興協議会園芸部会)



トマト養液栽培

えだまめを約6ha作付。後作としてカリフラワー(1.7ha)にも取り組んでいる。



えだまめ機械化一貫体系

7/29(月)、今回で9回目となる阿賀野市園芸研修会を(株)白銀カルチャー(新潟市秋葉区)で開催しました。

養液栽培システム「ういずOne」を活用したトマト栽培やえだまめの収穫・選別の様子などを見学し、参加された方々は熱心に生産者の話に耳を傾けていました。

お知らせ

★11月頃に玉ねぎなどの視察を予定していますので、ぜひご参加ください！

★園芸研修会への意見・要望をお寄せください！

今後、開催してほしい研修内容(品目や場所など)をお気軽にご連絡ください。

メールアドレス：norin@city.agano.niigata.jp (阿賀野市農林課)

○農作物の盗難に気を付けましょう

近年、農業者の方々が大切に育てた農作物が盗まれる被害が全国各地で年間約 3,000 件発生しています。

そのため、農林水産省において、地域の盗難被害の状況や防犯対策の実態を調査し、農作物の盗難を防ぐ際の参考となる啓発資料「農作物の盗難の実態と対応策」(パンフレット)がとりまとめられました。詳細は農林水産省のホームページをご覧ください。

【農作物の盗難の実態と対応策】

URL  <http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/tounan.html>



○園芸関連支援事業紹介○

◆園芸ハウスリニューアル事業

- ・事業概要：施設園芸の定着・拡大を図るため、施設ハウス更新時に必要な経費を支援する。
- ・補助対象：園芸ハウス本体および附帯設備の更新に係る経費
例：ハウスビニールの張替え、遮光の内張り、防風ネット等
- ・補助額：補助対象経費の 1/2 以内（事業費が 20 万円を超えるもので、補助限度額 50 万円）
- ・要件：園芸ハウスで野菜・果樹・花卉の生産・販売に取り組む農業者等。
園芸ハウスは保険に加入していること。

◆園芸産地化支援事業

- ・事業概要：カリフラワーの産地化を目指すため、栽培農家等に対し、種苗費等の経費を支援する。
- ・対象品目：カリフラワー
- ・補助対象：カリフラワーの栽培に係る種苗費や肥料費等の生産資材、およびダンボール等の出荷資材費の 1/2 以内を支援する。
(栽培面積 1 a 当たり 2,500 円の支援、補助限度額 25,000 円)
- ・要件：JA 南部予冷センターに出荷
- ・注意事項：3年間補助金を受けた農業者は対象となりません。

「阿賀野市園芸品目ガイドを作成しました！」

阿賀野市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

▼ホームページ検索方法▼

「阿賀野市 園芸品目ガイド」で検索！



★JA・普及センター・市では、さまざまな品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。ご興味がある方は下記までお問い合わせください。

- 【お問い合わせ先】
- | | |
|-------------------------|-----------------|
| ○JA北蒲みなみ 営農センター (樋口・小林) | TEL62-2235 |
| ○JAささかみ 本所営農課 (石山・早川) | TEL25-7252 |
| ○新発田農業普及指導センター (野菜) | TELO254-26-9126 |
| 〃 (花・果樹) | TELO254-26-9155 |
| ○阿賀野市農林課農林振興係 (直通) | TEL61-2478 |